

スリーハート

第 7 号 平成 2 8 年 1 1 月 2 日 (水) 発行

急に寒くなってきましたが、体調を崩していませんか。学校ではかぜ、発熱による欠席が 10 名ほどになってきました。児童には着脱できる上着が良いと思います。また、体調が悪いときは無理をさせず、ゆっくり休ませてあげてください。その方が治りも早く勉強への影響も少なくなると思います。

今日の朝礼でこんな話をしました。「道具は使いようによっては、危険な物になる。先週、笛でたたいたり、傘でたたいたりということが立て続けにおこりました。何十年も前の話になりますが、ある学校で階段の踊り場から下の階に傘を投げたら額にあたり亡くなったという記事を読んだことがあります。そんな気持ちがなくても使い方を間違えたら凶器になる可能性があります。物を正しく使うように！」これからも、厳しく指導していきたいと思っています。

最近、道路の隅にゴミが多く落ちていると思いませんか。秋になり草は枯れ、田んぼの稲刈りも終わった所も増え、ゴミが目立つようになってきたと思います。ある児童も登校途中に同じようなことを言っていました。きれいな環境がきれいな心を作ります。私は 4 日の朝、新居屋保育園西の横断歩道へ交通指導に行く間、ゴミを拾いながら行きたいと思います。みんなの道路、児童も生徒も大人もみんなできれいな道路にしたいものです。みんなが力を合わせれば日本一美しい学区になるはずです。一人の力は小さくても・・・

話しは変わりますが、今月本校に甚目寺中学校から 3 日間、職場体験学習に将来学校の先生になろうかなと考えている 2 年生の生徒が 3 名来ます。教育者は、未来を作る子どもたちを育てる大切な職業です。そんな職業に、関心をもってくれたことを大変嬉しく思います。今まで本校には職場体験に来る生徒はいなかったようですが、これを機会に西小を見て一人でも多くの生徒が教員を希望してくれることを望んでおります。

また、本校では大学生を学生ボランティアとして週 1 日授業中クラスに入って、学習がわからない児童への学習支援を行ってもらっております。今は将来教員になりたい大学生が 2 名来ていますが、今後もっと増えたらと思っています。お知り合いで、そのような大学生がみえましたら、ぜひ紹介してください。よろしくお願いします。(校長 恒川則明)

就学時健康診断



—優しく名札をかけてあげる—
(就学児の受付)



—耳に検査機器を当ててあげる—
(聴力検査)

10月 7日 (金)

来年度、本校へ入学予定の園児の健康診断が行われました。4月に最高学年として迎える現在の 5 年生が誘導や検査の補助、トイレのお世話など、検査の手助けをしてくれました。不安げな顔している園児にやさしく話しかけ、「相

手目線」を大切にし、笑顔できめ細かく心を配って接してくれていました。少しずつ最高学年への道を着実に歩み始めた 5 年生の姿を見ていると、頼もしさが感じられるとともに今後の成長が期待されます。

親子レクリエーション

―秋の休日を親子で楽しむ！―

10月15日(土)

甚西小PTAの一大イベント「親子レクリエーション」が行われました。370名という、近年、最高の人出で賑わい、体育館は楽しそうな子どもたちの笑顔で満ちあふれていました。本校の児童に加えて、保護者や未就学の弟や妹も参加してくれ、ストラックアウトや輪投げ、お絵かきせんべい、水風船釣り、各ブースでは歓声が響いていました。



―せんべいに青のりと醤油でお絵書き―



―親子で新聞紙工作―



―楽しい水風船釣り―



―恒例の親子入り交じってのドッジボール―



サッカー・バスケット競技会

―試合に出られなかった仲間の思いもボールに込めて！―

10月20日(木)

毎年恒例に甚目寺地区サッカー・バスケット競技会が行われました。子どもたちは、先生たちの熱心な指導を受け、夏休みから練習を積み重ねてきました。

競技会当日は、いっしょに練習を積んできながら競技会に出場できなかった仲間の分もがんばろうと、皆、全力を尽くしていました。校長先生手作りの応援旗も心の支えとなり、追い込まれても、決してあきらめず、粘り強くプレイする姿に、応援に来てくださった保護者から大きな拍手をいただきました。

